

参加無料



[ SFV SYMPOSIUM 2025 ]

# AIoT/XRで挑む未来都市リアリティ

- 人々の動きを"捉え"て"促す" -

2025  
4/23  
[ WED ]

気候変動をはじめとした地球環境の変化と共に人間社会が発展・成熟しつづけられるための「サステナビリティ」、  
「緊急事態の慢性化」ともいえる多種の災害や感染症蔓延が起きる中での「レジリエンス」といった社会要請下において、

- (1) 人々が誰でも簡単に都市の「実現したい未来」や「避けたい未来」を具体的な像として作成／共有／相互理解
- (2) その未来状態実現のために必要な施策とその実施方針をバックキャストで導出
- (3) それらにのった施策の実施とフィードバックループによる現在都市の「未来化」

をIT/AI技術を用いて実現することができるのか。

本シンポジウムでは、ShonanFutureVerse プロジェクト※のテーマである上記3点をメインに、都市の効率性や住みやすさを向上させ、持続可能な未来都市を実現するためには、今何が必要かについて議論します。

※ShonanFutureVerse プロジェクトは、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT（エヌアイシーティ））の委託（JPJ012368C08201）により活動しているプロジェクトです。

## Program

12:30	開場・受付	
13:00	オープニング	開会挨拶 東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部 担当課長 田村雅之
13:05	招待講演 1	Internet of Realities：AIが拓く新たな現実とそのインターネットに向けて 名古屋大学大学院工学研究科准教授 米澤拓郎
13:45	招待講演 2	スマートフォンプローブデータがひらく災害レジリエンス～能登半島地震から豪雪対策まで～ 株式会社 社会システム総合研究所 主任研究員 望月祐洋
14:25	プロジェクト紹介	ShonanFutureVerse プロジェクト概要 東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部 担当課長 田村雅之
14:40	講演	テーマパークにおける人流マネジメント～横須賀市ソレイユの丘を事例に～ 慶應義塾大学環境情報学部 准教授 大越匡
15:10	休憩	デモ・ポスター展示
15:40	講演	観光地における来訪者の快適性を高める人流ナウキャスト・フォアキャスト～藤沢市江の島における実証実験に向けて～ 株式会社アイ・トランスポート・ラボ 代表取締役社長 花房比佐友
16:10	講演	災害時における「実現したい未来」・「避けたい未来」 京都大学防災研究所 准教授 廣井慧
16:40	パネル ディスカッション 質疑応答	AI時代、多様化する"現実"と人々の行動 モデレーター：慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員 柘植晃 パネリスト：名古屋大学大学院工学研究科准教授 米澤拓郎、株式会社 社会システム総合研究所 主任研究員 望月祐洋 東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部 担当課長 田村雅之、慶應義塾大学環境情報学部 准教授 大越匡 慶應義塾大学理工学部 教授 栗原聡、京都大学防災研究所 准教授 廣井慧、東京大学生産技術研究所 教授 豊田正史 株式会社アイ・トランスポート・ラボ 代表取締役社長 花房比佐友、カディンチェ株式会社 代表取締役 青木崇行
17:45	閉会挨拶	東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部 担当課長 田村雅之
18:30	懇親会	

日 時：2025年4月23日(水) 13:00～18:00 (開場 12:30)

会 場：慶應大阪シティキャンパス  
(〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪ナレッジキャピタル 北館タワー C 10階 Room1)

参加費：無料(先着 100名様)

主催：ShonanFutureVerse プロジェクト (<https://future-ver.se/>)



Kadinche



itl  
i-Transport Lab. Co., Ltd.



ZENRIN  
DataCom

問い合わせ

東日本電信電話株式会社  
ShonanFutureVerse Project 担当  
(nict\_sfv-ml@east.ntt.co.jp)

お申し込みはこちら ▶

